令和７（2025）年度

学習院大学大学院　博士前期課程（秋期）

人文科学研究科・臨床心理学専攻

入学試験問題

9：00～10：00　外国語

10：20～12：20　臨床心理学Ⅰ

13：10～14：10　臨床心理学Ⅱ

2025年度　学習院大学大学院　人文科学研究科　秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	臨床心理学専攻	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	臨床心理学Ⅱ 【試験時間】13:10～14:10	備考	問題用紙 （　2　）枚中（　1　）枚目			採点欄		

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

2025年度　学習院大学大学院　人文科学研究科　秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	臨床心理学専攻	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	臨床心理学Ⅱ 【試験時間】13:10～14:10	備考	問題用紙 （ 2 ）枚中（ 2 ）枚目			採点欄		

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

2025年度　学習院大学大学院　人文科学研究科　秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	臨床心理学専攻	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	臨床心理学Ⅱ 【試験時間】13:10～14:10	備考	問題解答用紙 （ 2 ）枚中（ 1 ）枚目			採点欄		

問１：問題用紙１～２の英文(Effects of Sexual abuse and assault on boys and men,　Gartner, R.,　2018)を読み、その内容について記述された①～⑤の文章が、英文で述べられている内容と合致する場合には○、合致しない場合には×を、該当の解答欄に記入せよ。

① 性被害を受けた男性の心理療法では、伝統的な男性ジェンダーの社会化の強化が必要である。

② 性被害を受けた男性の心理療法では、性役割を批判的にとらえることが重要である。

③ 性被害を受けた男性の心理療法では、自分自身を被害者であると認識しないように支援する。

④ 性被害を受けた男性の心理療法では、自分自身が男性であるという内的感覚を捨てることが求められる。

⑤ 性被害を受けた男性の心理療法では、男性ジェンダーのステレオタイプと立ち向かうことが重視される。

	①	②	③	④	⑤
解答欄					

問題用紙１～２の英文を読んで次の問いに日本語で答えなさい。（与えられた解答欄の行内で答えてください）

問２：男性的ジェンダーの社会化とは何を意味しているか、日本語で述べなさい。

2025年度　学習院大学大学院　人文科学研究科　秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	臨床心理学専攻	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	臨床心理学Ⅱ 【試験時間】13:10～14:10	備考	問題解答用紙 （ 2 ）枚中（ 2 ）枚目			採点欄		

問３：従来の男性に関するステレオタイプに対して新たに出現してきた理想的男性像について記述されている部分を抽出して和訳しなさい。

問４：性被害を受けた男性の心理療法の難しさの要因について、日本語で説明しなさい。

2025 年度　秋期　臨床心理学 II　解答又は解答例

【問 1】

①　×、　②○、　③×、　④×、　⑤○

【問 2】

[redacted]

【問 3 】

[redacted]

【問 4 】

[redacted]